

【講座名】

2025年度 信州大学 大学院 総合理工学研究科
STAMP講座：経営者に学ぶ技術経営

【授業計画】 2025年5月～2025年7月（8回）

第1回 「変化し続ける社会・技術・市場と事業変革」

講師 都築浩一 (元) (株)日立製作所インフラシステム社 CTO

要旨 社会・技術・市場はそれぞれが相互に影響しあって変化し続ける。変化は上手く捉えれば新たな事業機会を生むが、逆に変化に対応して事業を変革し続けなければ事業は衰退する。この講義では事業変革における技術者の役割を考える。

キーワード 社会・技術・市場の変化、事業変革、技術者の役割、共創

第2回 「大型・複合・国際化するプロジェクトにおいてプロジェクトリーダーに要求される資質は何か」

講師 野呂一幸 (元) 大成建設(株) 常務役員 設計本部長

要旨 日本企業が海外で展開する多くの事業・プロジェクトは大型・複合・国際化している。本事例は、大成建設で数多くのプロジェクトで経験したことを紹介し、プロジェクトの問題点、課題を見抜き、プロジェクトリーダーに要求される資質は何かについて焦点をあてた内容である。

キーワード グローバル、プロジェクトマネジメント、人間力

第3回 「2050年カーボンニュートラルに向けたエネルギー戦略と技術開発」

講師 水本伸子 (元) (株)IHI 取締役常務執行役員

要旨 2050年CNに向けて、エネルギー需給構造の変化による、産業界、経済社会全体の大変革を、技術の立場で考える。

キーワード エネルギー戦略 経済安全保障

第4回 「Big Data時代のAI事業経営面からの一考察」

講師 森田隆士 (元) (株)日立システムパワーサービス 代表取締役社長

要旨 「IT企業家と云うより、DT企業家と言われたい」とよく耳にするようになったが、その意味合いを、AI関連事業方向を考察しながら、共に考えたい。

キーワード データテクノロジー、AI、情報事業の変革

第5回 「自動運転の開発実例～「富士山型」の研究開発を踏まえて～」

講師 加藤光久 (元) トヨタ自動車(株) 代表取締役副社長

(元) (株) 豊田中央研究所代表取締役会長

要旨 昨年度の「富士山型」研究開発提言を踏まえて、トヨタ自動車(株)での自動運転開発の取り組みを実例として紹介。

キーワード 高い頂上、広い裾野、フィロソフィ、自動運転開発、3つの知能化、インフラへの期待

第6回 「事業経営の現場」

講師 中村房芳 (元) (株)IHI 代表取締役副社長

要旨 経営とは会社という組織をリードして目的を達成するもの。それを具現するのが経営の現場。そこでどのように組織をリードしてゆくか？ いわゆるリーダーシップ論ではなく、経営者の機能に鑑みてどのようなことを考えて実行してゆかねばならないか考察してゆく。

キーワード 事業経営、技術経営の実践

第7回 「『不可能』に挑み成し遂げる：未踏事業実現の要諦とは」

講師 山浦雄一 (元) 宇宙航空研究開発機構(JAXA) 理事

要旨 異文化他者との協働が「社会への新たな価値提供」を生む今日、世界を相手に高い目標を掲げ、臆せず挑む集団は強い。「不可能」と囁かれても、幾多の未知・想定外に直面しても、苦闘の末に実現させた国際宇宙ステーション計画を題材に、従事した講師が「未踏事業実現の要諦」を経営の視座から、歴史の舞台裏も交え語る。

キーワード 経営者の決断、全体最適の視座、危機への備えと対処、ワンチームの力

第8回 「企業における研究開発の役割と新製品開発の施策」

講師 三木一克 (元) (株)日立メデイコ 代表取締役社長

要旨 企業研究所を取り巻く環境が変化している中で、21世紀の企業研究所に求められる役割について述べる。具体例として、日立の全社研究所の役割と研究開発事例、新製品・新事業実現のための施策、組織経営の実践経験について紹介する。

キーワード 研究所のミッション、研究開発、新製品開発、技術経営